



## はじめに

---

ここでは、このマニュアルの目的、対象読者、構成、および表記法、そして関連資料の入手方法について説明します。



(注)

このマニュアルには、シスコ製品の最新情報が記載されていない可能性があります。次の URL からシスコの製品マニュアルのページにアクセスすることにより、最新資料を入手することができます。

[http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps556/tsd\\_products\\_support\\_series\\_home.html](http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps556/tsd_products_support_series_home.html)

---

次のトピックについて取り上げます。

- 「目的」 (P.xxix)
- 「対象読者」 (P.xxix)
- 「マニュアルの構成」 (P.xxix)
- 「関連資料」 (P.xxx)
- 「表記法」 (P.xxx)
- 「マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート」 (P.xxx)

## 目的

『*Cisco Unified Communications Manager アドミニストレーションガイド*』では、Cisco Unified Communications Manager (旧称 Cisco Unified CallManager) システムの管理に必要な手順を説明します。このマニュアルには、Cisco Unified Communications Manager の管理ページを使用して行う作業手順の説明があります。さらに、『*Cisco Unified Communications Manager アドミニストレーションガイド*』は Cisco Unified Communications Manager を使用する際に役立つコマンドの解説も記述しています。このマニュアルは、『*Cisco Unified Communications Manager システム ガイド*』と併せてお読みください。『*Cisco Unified Communications Manager システム ガイド*』では、Cisco Unified Communications Manager の管理ページを使用して機能をセットアップする場合のヒントを提供しています。その他にも、Cisco Unified Communications Manager とそのコンポーネントの概要について記述しています。

## 対象読者

『Cisco Unified Communications Manager アドミニストレーションガイド』は、Cisco Unified Communications Manager システムの管理を担当するネットワーク管理者を対象としています。このマニュアルを使用するには、テレフォニーおよび IP ネットワーキングテクノロジーに関する知識が必要です。

## マニュアルの構成

次の表に、このマニュアルの構成を示します。

部	説明
第 1 部	「Cisco Unified Communications Manager」 Cisco Unified Communications Manager の設定と動作に関する概要を全般的に説明しています。
第 2 部	「システムの設定」 Cisco Unified Communications Manager の管理ページの [システム (System)] メニューの項目を設定する方法を説明しています。
第 3 部	「コール ルーティングの設定」 Cisco Unified Communications Manager の管理ページでコール ルーティング機能を設定する方法を説明しています。
第 4 部	「メディア リソースの設定」 Cisco Unified Communications Manager と連携して使用されるメディア リソースを設定する方法を説明しています。
第 5 部	「拡張機能設定」 Cisco Unified Communications Manager の管理ページで次の機能を設定する方法を説明しています。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ボイスメールおよびメッセージング</li> <li>Service Advertisement Framework (SAF)</li> <li>Cisco クラスタ間のエクステンションモビリティ (EMCC)</li> <li>Cisco Intercompany Media Engine</li> <li>フォールバック</li> <li>Virtual Private Network (VPN; バーチャル プライベート ネットワーク)</li> </ul>
第 6 部	「デバイスの設定」 Cisco Unified Communications Manager の管理ページでデバイスを設定する方法を説明しています。
第 7 部	「アプリケーションの設定」 Cisco Unified Communications Manager と連携するプラグイン アプリケーションとアプリケーション インターフェイスを設定する方法を説明しています。

部	説明
第 8 部	「ユーザ管理の設定」 Cisco Unified Communications Manager の管理ページでアプリケーション ユーザ、エンドユーザ、権限、ユーザグループ、ユーザ関連 CAPF プロファイル、および SIP レルムを設定する方法を説明しています。
第 9 部	「Cisco Unified Communications Manager 一括管理」 Cisco Unified Communications Manager 一括管理について説明しています。
第 10 部	「付録」 依存関係レコード、および SIP を実行しているシスコ以外の電話機の設定について説明しています。

## 関連資料

Cisco IP テレフォニー関連のアプリケーションと製品の詳細は、次の資料を参照してください。

- 『*Installing Cisco Unified Communications Manager Release 8.5(1)*』
- 『*Upgrading Cisco Unified Communications Manager Release 8.5(1)*』
- 『*Cisco Unified Communications Manager Documentation Guide*』
- 『*Release Notes for Cisco Unified Communications Manager Release 8.5(1)*』
- 『*Cisco Unified Communications Manager システム ガイド*』
- 『*Cisco Unified Communications Manager 機能およびサービス ガイド*』
- 『*Cisco Unified Serviceability Administration Guide*』
- 『*Cisco Unified Communications Manager Call Detail Records Administration Guide*』
- 『*Cisco Unified Real-Time Monitoring Tool Administration Guide*』
- 『*Troubleshooting Guide for Cisco Unified Communications Manager*』
- 『*Cisco Unified IP Phone Administration Guide for Cisco Unified Communications Manager*』
- 『*Cisco Unified Communications Manager Bulk Administration ガイド*』
- 『*Cisco Unified Communications Manager セキュリティ ガイド*』
- 『*Cisco Unified Communications Solution Reference Network Design (SRND)*』

## 表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

表記法	説明
太字	コマンドおよびキーワードは、 <b>太字</b> で示しています。
イタリック体	ユーザが値を指定する引数は、 <i>イタリック体</i> で示しています。
[ ]	角カッコの中の要素は、省略可能です。
{ x   y   z }	必ずいずれか 1 つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。

表記法	説明
[ x   y   z ]	いずれか 1 つを選択できる省略可能なキーワードは、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
ストリング	引用符を付けない一組の文字。ストリングの前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めてストリングと見なされます。
screen フォント	システムが表示する端末セッションおよび情報は、screen フォントで示しています。
太字の screen フォント	ユーザが入力しなければならない情報は、太字の screen フォントで示しています。
イタリック体の screen フォント	ユーザが値を指定する引数は、イタリック体の screen フォントで示しています。
→	例の中で重要な文字を強調しています。
^	^ 記号は、Ctrl キーを表します。たとえば、画面に表示される ^D というキーの組み合わせは、Ctrl キーを押しながら D キーを押すことを意味します。
< >	パスワードのように出力されない文字は、かぎカッコ (<>) で囲んで示しています。

(注) は、次のように表しています。



(注)

「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。

ワンポイントアドバイスは、次のように表しています。



ワンポイントアドバイス

時間を節約する方法です。ここに紹介している方法で作業を行うと、時間を短縮できます。

ヒントは、次のように表しています。



ヒント

役立つヒントです。

注意は、次のように表しています。



注意

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

警告は、次のように表しています。



警告

「危険」の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。機器の取り扱い作業を行うときは、電気回路の危険性に注意し、一般的な事故防止策に留意してください。

## マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。

